

メンタル不調社員への初期対応と 休職・復職の実務対応

～メンタル不調の予防から、休職・復職の実務上の留意点を徹底解説～

ご案内

近年、精神障害による労災認定が増加しており、2024年度は初めて1000人を超え過去最高となりました。その背景として、職場内の対人関係のトラブルや業務の増加・複雑化など様々な要因が指摘されています。

メンタル不調者の増加は、職場のモチベーション低下を招くだけでなく、周囲のサポートによる業務負荷の増大など、日常業務にも大きな影響を及ぼします。そのため、未然の予防と、発生した際の適切な対応がこれまで以上に重要となります。

本セミナーでは、メンタルヘルスに関する基礎知識、休職・復職制度の就業規則への定め方と運用、初期対応から職場復帰の実務対応、留意点等について実例を交えて解説いたします。また、会社・人事・職場でできる予防措置等についても解説いたします。

とき

2026年8月21日(金)10:00～17:00

ところ

九州生産性本部 セミナー室

福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6階

ZOOMオンライン受講（ライブ配信）

○本セミナーは**セミナー室での受講**、または**ZOOMを使用したオンライン受講**を選択できます。ご希望の受講方法を選んでお申し込みください。

講師

社会保険労務士法人トムズコンサルタント
代表社員 小宮 弘子氏

対象者

総務・人事・労務部門の管理者・担当者
部下をお持ちの方
社員の健康管理担当者

講師プロフィール

社会保険労務士法人トムズコンサルタント

代表社員 小宮 弘子氏



大手都市銀行本部および100%子会社で、人事・総務部門を経験の後、平成15年にトムズ・コンサルタント株式会社に入社、平成28年より代表者。

人事・労務問題のトラブル解決、諸規程、賃金・評価制度の改定をはじめ、社内制度全般のコンサルティングを中心にを行う一方、クライアント先のメンタルヘルス・ハラスメント等の相談実績も多数。また、労務管理等のビジネスセミナーにも多数登壇。

【著書】『法律家のための年金・社会保険』『この1冊でポイントがわかる「働き方改革」の教科書』（共著）他。

1. 企業とメンタルヘルス対策

- (1)メンタルヘルス対策の必要性
- (2)メンタルヘルス対策と経営
- (3)メンタルヘルス対策の優先順位（予防重視）

2. 職場のメンタルヘルスの基礎知識

- (1)メンタル疾患の特徴
- (2)多様化するうつ病・新型うつ
- (3)メンタル疾患と労災認定
- (4)人事・産業医と主治医の立場の違い

3. 初期段階での対応

- (1)従業員のSOSを見逃さない
- (2)早期発見のポイント
- (3)メンタル不調の兆候が見られたときの基本対応（自覚がないとき、受診の勧め方、受診を拒んだとき）[個人ワーク]
- (4)メンタル不調か否か不明な場合の対応例（複数理由による勤怠不良、頻繁な当日休暇）
- (5)従業員からの申出対応（在宅勤務、異動、職務変更等）
- (6)初期段階の対応フロー

4. 休職制度と運用

- (1)休職制度の目的と休職までのフロー
- (2)休職制度の設計で留意すべき点
- (3)復職を意識した休職前の留意点
- (4)休職中にやらなければならないこと
- (5)休職制度と要配慮個人情報
- (6)就業規則の定め方

5. 復職制度と運用

- (1)休職から復職までのフロー
- (2)復職の成否を分ける復職準備
- (3)試し出勤制度の位置づけ
- (4)主治医と産業医の意見が異なる場合
- (5)復職可否の判断
- (6)復職プログラムの作り方
- (7)復職後のフォロー（管理監督者が行なうべきこと、同僚として気をつけること）
- (8)復職できない場合の取り扱い
- (9)休職と復職を繰り返す社員への対応
- (10)就業規則の定め方

6. メンタルヘルスケアと人事労務管理

- (1)採用選考、試用期間中の欠勤
- (2)休職中の音信不通
- (3)休職制度と出向、定年再雇用者
- (4)ハラスメント調査と懲戒処分
- (5)人事異動の可否
- (6)パワハラによる不調を理由とする退職
- (7)休職期間中・復職後の処遇
- (8)疾病有給欠勤と同一労働同一賃金

7. メンタルヘルスケアと予防措置の充実

- (1)予防措置の重要性
- (2)コミュニケーションの重要性[個人ワーク]

当本部事業の案内は会員企業・労組のほか、一般の企業・労組にもお送りしております。今後、このような経営・教育等の講座案内が一切不要な場合は、下記に記載の担当者または当本部お客様相談窓口までご連絡ください。

参加費<1名につき・税込>

賛助会員企業の方

29,700円(本体価格27,000円 消費税2,700円)

未会員企業の方

41,800円(本体価格38,000円 消費税3,800円)

申込方法

- 本セミナーは、WEBでの申込受付となります。
- お申込み後、参加証・請求書をダウンロードいただける「申込確定メール」を送りいたします。
- 参加費は、開催前日までにお振込み下さい。ご納入いただきました参加費は原則としてお返しいたしかねます。
- 同業の方のご参加、プログラムの転用はご遠慮ください。

～【ZOOM】オンライン受講の方～

- 視聴用URLは8月19日にご連絡いたします。
- テキストは開催前日までに参加者へ郵送いたします。
- カメラ付PC、Wi-Fi環境、マイク付イヤホン使用での参加を推奨します。
- その他詳細につきましては、下記URLをご参照ください。



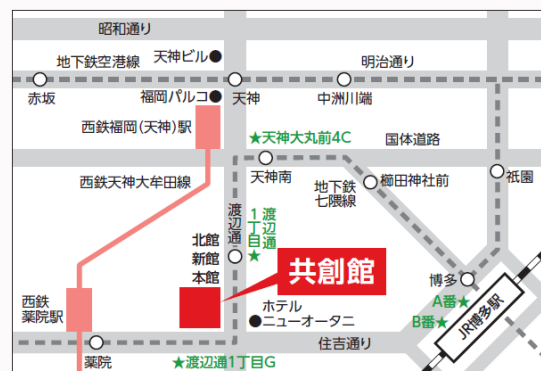
九州生産性 メンタル不調

検索

交通案内

九州生産性本部 セミナー室

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6階



- 【バス】・JR博多駅バス停B番より発車する全て（薬院・六本松方面）に乗車可能（10分）→渡辺通1丁目G降車すぐ
・JR博多駅バス停A番より300番台（福岡PayPayドーム・マリノア方面）BRT（連結バス）もしくはK（九大伊都キャンパス方面）に乗り（10分）→渡辺通1丁目電気ビル共創館前降車すぐ
・天神大丸前バス停4Cより乗車（5分）→渡辺通1丁目電気ビル共創館前降車すぐ
- 【タクシー】天神より5分、JR博多駅より7分、福岡空港より25分
- 【電車】西鉄薬院駅より徒歩7分
【地下鉄】（七隈線）渡辺通駅下車（電気ビル本館B2Fへ直結）

お問合せ先

公益財団法人九州生産性本部(担当:齋藤) 253
TEL 092-771-6481 FAX 092-771-6490
E-mail support@qpc.or.jp